

「iino」の概要

■事業内容：

時速3～5キロで自動走行するモビリティを活用したサービスの提供およびモビリティプラットフォーム運用

■提供価値：

時速3～5キロの特性を活用し、心理的・身体的なリラックス状況の創出、五感機能の拡張など、利便性以外の価値を提供

■ターゲット：

(B to C)

- ①都市を移動する人のうち、目的地が決まっておらず、回遊を目的としている人
- ②モビリティプラットフォームに置かれるサービスを利用する人

(B to B)

- ①サービスが導入されるエリアの運営事業者や店舗
- ②モビリティプラットフォームにコンテンツを乗せたい事業者

■ターゲットエリア：

道路交通法に適用されないすべての場所*

※例えば、商業施設の敷地内や遊園地等のリゾート施設の敷地内を指す

■ビジネスモデル：

コンテンツ利用料、プラットフォーム利用料、広告宣伝料

■今後の計画：

2019年度から様々なサービス実証をおこない、サービスとしての有用性を確認できたものから順次サービスを開始していく。

